

公益財団法人奈良県体育協会
平成30年度事業計画

趣 旨

この法人は、奈良県における県民の体力向上及びスポーツの振興を図るため、県民の体力向上やスポーツ振興並びに県民の心身の健全な発達に寄与するとともに、スポーツ指導者の養成や加盟団体の強化発展及び相互の連携を図ることを目的とする。

I 社会体育振興事業

1. ならスポーツフェスティバル開催事業

(1) 総合開会式

開催日：平成30年7月1日（日）

会 場：ジェイテクトアリーナ奈良

(2) 第69回県民体育大会

開催日：夏季大会 平成30年7月1日（日）・8日（日）

※種目によっては他日開催

冬季大会 平成31年1月

会 場：県内外スポーツ施設

内 容：市郡村対抗競技大会

公開競技

(3) 第27回県スポーツ・レクリエーション祭

開催日：平成30年11月3日（土）・4日（日）を中心に開催する

会 場：県内スポーツ施設

内 容：グラウンド・ゴルフなど28種目

2. スポーツ指導者の養成

スポーツの振興と競技力の向上を図るため、スポーツ指導者の養成とその資質向上に努める。

(1) 日本体育協会公認指導員養成講習会

公認指導員（2競技） バレーボール・空手道

公認上級指導員（1競技）バドミントン

(2) 奈良県スポーツ指導者研修会

平成30年11月17日（土） 県社会福祉総合センター

3. 都道府県体育協会総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

総合型地域スポーツクラブの育成に向けて県事業との連携を図る。

(1) 市町村への総合型地域スポーツクラブの運営支援

- (2) 総合型地域スポーツクラブ近畿ブロック連絡協議会への参加
- (3) 近畿ブロッククラブネットワークアクションへの参加

4. 競技大会開催奨励

全国規模競技大会の県内開催を奨励するため、大会開催経費の一部を助成する。

5. アンチドーピング教育・啓発事業

国体選手を中心に教育・啓発活動を実施し、薬物乱用・誤用の認識を高め、競技者の健康の害を防ぐとともに、健全なスポーツ活動に寄与することを目的とする。

6. 表彰

本県のスポーツ振興に功績のあったと認められる者を表彰する。

- (1) (公財) 奈良県体育協会 功労賞
- (2) (公財) 奈良県体育協会 会長賞
- (3) (公財) 奈良県体育協会 奨励賞

7. 市町村対抗子ども駅伝大会事業

子どもの健全育成とスポーツ全般に必要な基礎体力や連帯感を養い、もって県民のスポーツに対する意識の高揚を目的に開催する。

II 競技力向上関連事業

1. トップアスリート育成支援事業

将来のオリンピック選手の育成を目標に、本県の競技力の向上を図る。

- (1) ジュニア育成強化事業
- (2) 選手育成強化事業

競技選手の競技力向上のための研究事業を行うとともに、県民の健康増進と体力の向上を図る。

①競技団体へのヒアリングを実施し、ジュニア育成強化事業で育成した選手を中心とした当年度強化指定選手を選定する。それに基づいて、それぞれの競技ごとに種別の遠征・合宿、日帰り練習を実施し、それに要した経費の補助を行う。

②スポーツ医・科学事業

A) スポーツ医・科学の調査研究

国民体育大会出場選手健康調査問診票の結果分析による調査研究報告書の作成

B) スポーツドクター派遣 (第73回国民体育大会ドクターズ・ミーティング) 平成30年9月28日(金) 福井県福井市

C) スポーツ医・科学研究会の開催

平成31年2月11日(月・祝) 奈良県医師会館

- (3) 指導者育成強化事業
- (4) 練習環境整備事業

2. 国民体育大会等派遣事業

- (1) 第73回国民体育大会（近畿ブロック大会・本大会）及び第74回（近畿ブロック大会・冬季大会）に本県選手を派遣する。
 - ①第73回国民体育大会近畿ブロック大会本大会
期 日：平成30年8月17日（金）から19日（日）
※他日開催競技有
開催地：和歌山県
 - ②第74回国民体育大会近畿ブロック大会冬季大会
期 日：平成30年12月
開催地：大阪府
- (2) 第73回国民体育大会及び第74回国民体育大会（冬季大会）
 - ①第73回国民体育大会（福井しあわせ国体）
期 日：平成30年9月29日（土）から10月9日（火）
開催地：福井県
 - ②第74回国民体育大会（冬季大会：スケート）
期 日：平成31年1月30日（水）から2月3日（日）
開催地：北海道
 - ③第74回国民体育大会（冬季大会：スキー）
期 日：平成31年2月14日（木）から17日（日）
開催地：北海道
- (3) 国民体育大会（奈良県選手団）記録誌事業
第73回国民体育大会の本県選手の活躍を収録した記録誌を発刊する。
- (4) 物品販売事業（オリジナルポロシャツ販売事業）
国民体育大会をはじめ、各競技大会会場において、当協会オリジナルウェアを選手が着用することにより、一体感が醸成されるためオリジナルポロシャツの販売を行う。

3. 国際大会参加奨励事業

日本代表選手として国際的な総合競技大会に派遣される選手に奨励費を支給する。

III 奈良県スポーツ少年団事業

スポーツ活動を通じて健全な青少年を育成するため、地域スポーツ少年団の普及と育成の活性化を図り、青少年にスポーツを振興し、心身の健全な育成に資する。

- (1) 組 織
奈良県スポーツ少年団は、県下市町村のスポーツ少年団によって構成される。
組織状況：30市町村 223団
- (2) 主要事業
スポーツ少年団指導者等養成育成事業
スポーツ少年団において中堅となるリーダーを養成し、資質と技術の向上を図りスポーツ少年団活動の活性化を図る。
- (3) その他事業
日独スポーツ少年団同時交流事業、認定員養成講習会、ジュニアリーダーズ

クール、近畿ブロックスポーツ少年団軟式野球交流大会、県スポーツ少年団親善競技大会、県スポーツ少年大会

IV ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト事業

日本体育協会が、日本オリンピック委員会等と協力し、2020年東京オリンピック・パラリンピックや、その先の大会を目指して「原石」を探す、初めての国家的な発掘プロジェクト。事業の一部を競技拠点県の体育協会に委託

(1) 競技拠点施設でのトレーニングを実施

パラリンピック競技「水泳」において、日本身体障がい者水泳連盟と奈良県・奈良県体育協会等が連携し、全国から選抜された将来性豊かなアスリートを受け入れ、「スイムピア奈良」においてトレーニング等を実施する。

(2) 都道府県実行委員会の運営

V (公財) 奈良県体育協会の運営

(1) 役員会の開催

- | | | | | |
|--------|---|-----|----|-----|
| ①理事会 | 定時 | 年2回 | 臨時 | 年3回 |
| ②評議員会 | 定時 | 年1回 | 臨時 | 年1回 |
| ③専門委員会 | ・奈良県スポーツ少年団本部
・ならスポーツフェスティバル専門委員会
・競技力向上専門委員会
・生涯スポーツ振興専門委員会
・スポーツ医・科学専門委員会
・奈良県体育協会スポーツ指導者協議会
・倫理委員会 | | | |

(2) 財源確保の推進

本県における競技スポーツや生涯スポーツの振興や本協会運営基盤強化のため募金活動の一層の推進に努める。